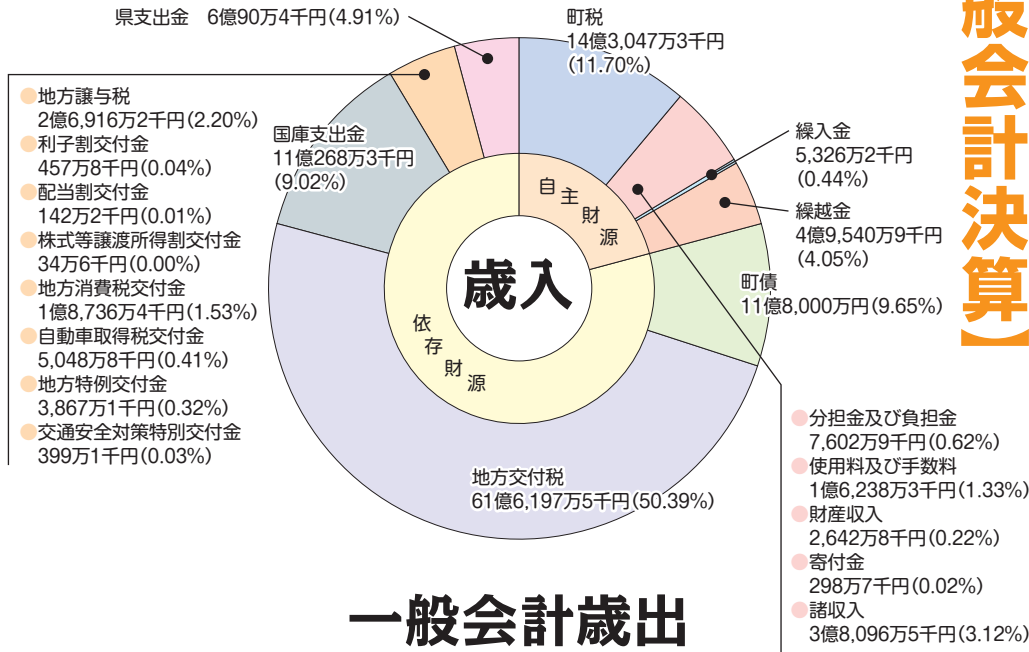


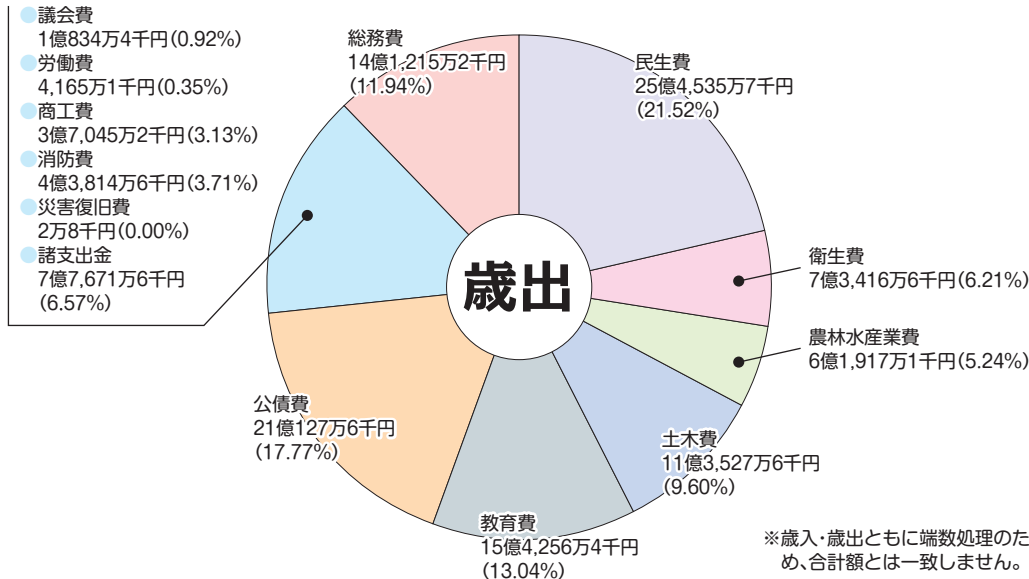
平成22年度 決算を報告します。

〔一般会計決算〕

一般会計歳入 122億2,951万9千円



一般会計歳出 118億2,529万8千円



平成22年度美郷町一般会計と6つの特別会計の決算が、9月5日から開かれた町議会定例会で認定されました。

平成22年度は美郷町総合計画「後期基本計画」の初年度にあたり、「前期基本計画」の到達点を踏まえて新たに設けた「農商工連携（地販地消）」、「子ども育成」、「水環境保全」、「交流促進」、「安全・安心」の5つのプロジェクトに重点的に取り組みました。

また、「美郷町公共施設再編計画」に基づき、現六郷中学校校舎改修工事や美郷町学友館駐車場整備工事などが行われました。

実質収支は3億3611万5千円の黒字

平成22年度決算額は、歳入122億2951万9千円、歳出118億2529万8千円で、歳入歳出差引4億422万1千円です。これには翌年度に繰り越すべき財源6810万6千円が含まれているため、実質収支は3億3611万5千円の黒字になりました。

地方交付税は前年比3億9557万9千円増の61億6197万5千円になり、一般会計歳入の50.39%を占めました。国庫支出金は国の経済対策に係る交付金や防災まちづくり事業に係る交付金の減額などを受け、前年比4億6070万円減の11億268万3千円でした。



歳出は、公共施設再編事業の減額や定額給付金事業の終了により総務費が前年比4億5783万8千円減、子ども手当支給開始などにより民生費が前年比2億6262万6千円増となりました。

経常収支比率は1.7ポイント改善、 実質公債費比率は2.1ポイント改善



経常収支比率（※1）は86.4%で、21年度決算の88.1%に比べて1.7ポイント改善しました。実質公債費比率（※2）は14.2%で、21年度決算の16.3%に比べて2.1ポイント改善しました。町では、今後も経常経費の削減と財政健全化に向けた取り組みを強化していきます。

公共施設再編事業	子宮頸がん 予防接種事業	ヒブ・小児用肺炎球菌 ワクチン接種事業	平成22年度 一般会計 主な事業と 決算額
8,527万5千円	1,708万7千円	253万3千円	
「美郷町公共施設再編計画」に基づき、六郷公民館・中央公園プール解体工事、第二庁舎改修工事などを行いました。	中学校1年生から高校3年生に相当する年齢の女子が協力医療機関で実施した子宮頸がん予防接種費用を全額助成しました。	生後2カ月から5歳未満の乳幼児が協力医療機関で実施したヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン接種費用を全額助成しました。	※千円未満を省略しています。
防災まちづくり事業	防災対策事業	災害対策費	中学校施設 環境整備事業
8,833万3千円	418万9千円	1,457万6千円	3億9,706万円
防災行政無線の屋外子局を35基整備したほか、防災センター1棟を六郷字馬町に建築しました。また、住宅密集地区の避難場所整備のため、用地買収を行いました。	自主防災組織育成のため各組織の活動費へ補助金を交付しました。また、住宅用火災警報器の設置義務化に向けて購入費に補助を行いました。	東日本大震災によって被害を受けた水道管・消火栓の復旧工事を行いました。また、被災地への物資搬送や当町へ避難した被災者への支援を行いました。	平成24年度開校予定の美郷中学校教室棟と管理棟の増築工事を行いました。本事業は平成23年度も継続して実施しています。


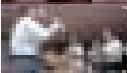

農商工連携(地販地消)プロジェクト

 農産加工品 販売拡大支援事業	108万円	第1回農産加工チャンピオン大会を開催したほか、新商品開発に取り組む団体にパッケージデザイン経費等を支援しました。
 地販地消推進事業	278万6千円	町内産品を取り扱っている店舗を「地販地消応援の店」として認定し、行灯の設置やレシートラリーを実施しました。



子ども育成プロジェクト

 学校交流事業	330万9千円	学校間交流推進のために、劇団ひまわりによる公演や米村でんじろうサイエンスショーを開催しました。
 子どもの健康づくり・ 食育推進事業	35万4千円	親子揃って参加できる講習会や料理教室を開催し、食の大切さについて理解を深めました。



水環境保全プロジェクト

 水を守ろうプロジェクト	5,056万6千円	七滝山への植樹や不法投棄監視人によるパトロール、「清水マップ」の作成を行いました。
 水を学ぼうプロジェクト	459万8千円	水環境マイスター養成講座を開催しました。また、茨城県つくば市との水環境学習交流を行いました。
 水を楽しもうプロジェクト	197万7千円	作家C. W. ニコル氏を講師に招き、平成22年10月30日に水の郷シンポジウム2010を開催しました。

交流促進プロジェクト

 うりこめ美郷 応援プロジェクト事業	669万2千円	首都圏での「美郷米」販売促進活動のほか美郷米取扱関係者による農作業体験ツアー、田園アートを実施しました。
 友好交流プロジェクト事業	292万7千円	友好都市である東京都大田区で開催されるイベントに参加し美郷町をPRしました。また、友好交流コンサートを開催しました。

安全・安心プロジェクト

 災害時等要援護者 支援事業	43万3千円	かかりつけ医や緊急連絡先などを書いた紙を専用ケースに入れ冷蔵庫に保管する「みさと安心パック」を560世帯に設置しました。
 保育園施設環境整備事業	40万9千円	老朽化した六郷幼稚園・保育園の施設整備方針策定のため、資料収集と調査報告書作成業務を実施しました。

(※1) 経常収支比率=地方自治体の財政の弾力性を示す数値。税などの経常的な収入に占める、人件費・扶助費・公債費などの経常的な支出の割合。数値が高くなるほど政策的な支出に充てる財源が少ないことを示している。

(※2) 実質公債費比率=地方税、普通交付税のように毎年度経常的に収入される財源のうち、実質的な公債費相当額に充当されたものの割合。